



笹小だより



No. 3

平成29年 5月31日
横浜市立笹野台小学校

運動会が育ててくれたもの

校長 倉岡 ナオミ

前日の雨で砂埃が押さえられ、恵まれた天候の中、運動会が無事に終了いたしました。早朝練習等もあり、保護者、地域の皆様には、これまで御理解、御協力をいただき、ありがとうございました。そして、終了後の片付けにも多くの保護者の方に御協力いただき、数分で元の校庭に戻すことができました。また、PTAの方々にも、記録写真の撮影や安全のための見回り、撮影場所の案内など、多くのお力をお借りしました。子供たちのために暑い中、ご尽力いただきましたことを、この場をお借りして心より、御礼申し上げます。

子供たちは演技、競技、応援、準備等いろいろな場で自分の力を十分発揮し、それぞれに、充実感を得た運動会であったと思います。当日までに、多くのかがやく姿を見せてもらいましたので、ここで紹介させていただきます。

疲れがたまってきていると思われる時期でさえ、教師の「少し休んだら」という声掛けにも関わらず、自主的に練習するリレーの選手、きびきびとした所作で、自分の色のために練習を重ねる応援団、お互いの演技を見せ合い、励まし合うにこにこ学年、緊張しながらも自分の役割を一生懸命に果たそうとする係の児童、どの子も一つのことに向かって一生懸命頑張る姿はとても素敵でした。そして、自分たちの色のために、演技のために、考えて実行したことがたくさんあったと聞きました。例えば、大玉送りでどうしたら勝てるのかを家で調べてきて、他学年にアドバイスをしに行ったそうです。また、学年の演技への掛け声の参加を他学年にお願いしに行ったこともあったそうです。もちろん担任の働きかけはあったでしょうが、自分で考えて動こうとしている姿は、言われたことだけをしているよりも、一歩成長したかがやく姿です。

運動の好きな子もそうでない子も、この運動会という行事を通して、努力することや仲間と協力して一つのことを成し遂げることの大切さ、自分から考えて行動すること、他のために動くこと、自分を高めていくことなど、普段の学習以上のたくさんのことを得たと感じています。同時に子供たちのもつ、より良くなろうとする力の素晴らしさに、改めて感動し、そのためにこれから私たち教職員も支援を重ねていきたいと思いました。

さて、多くの思いを残して運動会が終わり、まもなく今年度も2か月が過ぎます。学校説明会で今年度の方針をお話しさせていただきましたが、子供たちの心かがやく姿を目指して、今後とも様々な具体的な取組をしてまいります。昨年度と行事の内容等を見直したところもありますが、御理解いただき、また、御支援いただきますよう、お願いいたします。



笹野台小学校合い言葉

元気いっぱい

やさしさいっぱい

笑顔いっぱい

心かがやく笹小キッズ

笹野台小 Web

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/sasanodai/>

検索

横浜市立笹野台小学校